

## 板橋区子ども読書活動推進計画 2025 の進捗状況報告(中間報告)

子どもの読書活動推進に向けて、区では、国や東京都の計画を踏まえ、５年間の計画として、第１期計画（平成２３年度～平成２７年度）、第２期計画（平成２８年度～令和２年度）を策定し、現在、第３期計画（令和３年度～令和７年度）として、「板橋区子ども読書活動推進計画 2025」を推進している。第３期計画については、令和５年度がその中間年度にあたるため、進捗状況を取りまとめ、報告することとし、次年度以降の施策推進や次期計画策定の参考とする。

## １. 計画の目標と基本方針の概要

## (１) 計画の目標

様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるよう、板橋区の子どもたちの持つ資質・能力を育成するために、読書活動を通じた読み解く力、他者への思いやりと人間関係を築く力を育てる。

## (２) 基本方針

## ① 子どもの読書のための環境の整備・充実

区立図書館 11 館の積極的なアプローチと情報発信により、児童館、保育所、幼稚園、小学校、中学校、学校図書館等、１日の大半を過ごす関連施設との一体的な取組により、子どもの読書環境の整備・充実をめざす。

## ② 子どもの年齢・発達の段階に応じた取組

読書が子どもたちに与える影響や子どもたちの持つ適応力を見極めながら、子どもの年齢・発達の段階に応じた効果的な取組を進めていくよう、理解・啓発に努める。

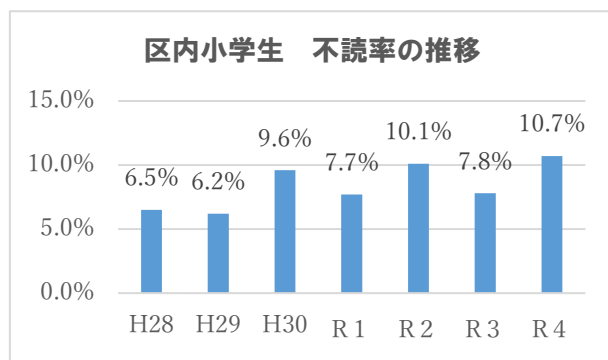
## ③ 家庭・地域・学校との協力、連携による取組

日常的に様々な本との出会いを実現するために、家庭や地域の大人をはじめ、社会全体で読書の普及に努める。また、学校教育においては、学校図書館を活用した読書習慣の形成と探究的な学習の実現に取り組む。

## 2. アンケート調査結果

### (1)不読率について

中央図書館では、「読書についてのアンケート調査」を毎年実施している。アンケート調査結果の中で、子どもと読書の関わりが顕著に表れるのが不読率の数値である。小学生は6.2%から10.7%の間、中学生は7.3%から12.7%の間を推移している。現状と課題を精査し、引き続き具体的な取組を実施していく。

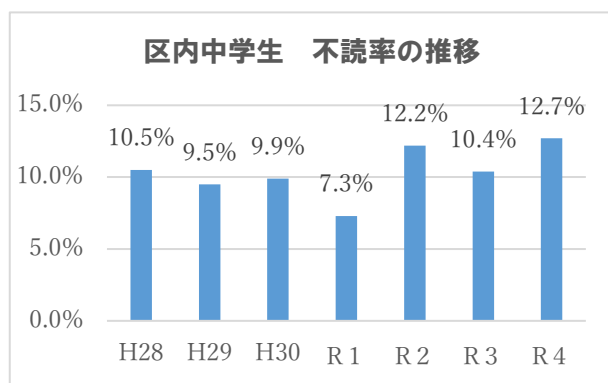


※調査対象：区立小学校6～11校

R3より第3期計画に移行しているため

対象学校数が異なる。

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
学校数	6	6	6	6	6	11	12



※調査対象：区立中学校全校の各学年の1学級を抽出

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
生徒数	2,183	2,165	2,062	2,046	2,060	1,935	1,975

### (2)朝読書について

不読率減少への具体的な取組の一つとして、区立小・中学校全校、全学年、全クラスで朝読書を実施することとしている。そこで、令和5年度において、現状把握のため、区立小・中学校全校、全学年、全クラスを対象にアンケートを実施した。

#### 【アンケート結果】

小学校 回答率 40%		中学校 回答率 30%	
朝読書を実施している	245 クラス	朝読書を実施している	73 クラス
朝読書を実施していない	85 クラス	朝読書を実施していない	12 クラス

小学校、中学校ともに、回答率が半数を下回っているため、正確な実態は把握できないが、無回答のクラスについては、関心が薄いことも考えられる。

また、「実施していない」の回答については、理由を確認し、学校の意見も取り入れたうえで、改善策を検討する。

### 3. 主な取組の状況と課題等

取組は概ね順調に実施しているが、現状と主な課題は以下のとおりである。

子どもの年齢・発達の段階に応じた取組	現状と主な課題等								
発達段階による館内イベントの実施 (乳幼児向け・小学生向け・中学生向け)	参加人数が定員に満たない場合があるため、周知に工夫が必要。								
図書館を使った調べる学習コンクール	小学生参加人数（低学年）								
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>679</td><td>463</td><td>935</td><td>637</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	679	463	935	637
	R1	R2	R3	R4					
	679	463	935	637					
	小学生参加人数（高学年）								
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>1,099</td><td>460</td><td>853</td><td>643</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	1,099	460	853	643
	R1	R2	R3	R4					
	1,099	460	853	643					
	中学生参加人数								
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>140</td><td>225</td><td>252</td><td>380</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	140	225	252	380
R1	R2	R3	R4						
140	225	252	380						
小学生は低学年、高学年ともに隔年で増減しているが、中学生は年々増加している。									
引き続き学校と連携して参加者増に努める。									
読書感想文コンクール	小学生参加人数								
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>18,146</td><td>13,831</td><td>16,162</td><td>15,625</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	18,146	13,831	16,162	15,625
	R1	R2	R3	R4					
	18,146	13,831	16,162	15,625					
	中学生参加人数								
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>6,001</td><td>5,864</td><td>6,001</td><td>6,049</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	6,001	5,864	6,001	6,049
R1	R2	R3	R4						
6,001	5,864	6,001	6,049						
小学生は隔年で増減しているが、中学生は約6,000で横ばいである。									
引き続き学校と連携して参加者増に努める。									
朝読書の充実	実施状況は、「2.アンケート調査結果（2）」のとおり。他の活動や時間的な問題等、実施が難しい学校も多く見られる。読書環境の整備も含めて、実施しやすい形を検討する必要がある。								

#### 【その他の取組】

- ・特別支援学級の図書の充実
- ・ティーンズコーナーの充実
- ・デイジー資料の貸出及び資料の充実

家庭・地域・学校との協力、連携による取組	現状と主な課題等																
本を活用した質の高い教育の持続	授業で使う資料を学校連携資料として購入している。引き続き学校と連携し、学校のニーズに対応した資料の購入を図ることにより、図書館の蔵書の充実に繋げる。																
読書通帳の活用	令和4年度2月より、区立図書館全館にて表彰制度を開始し（表彰対象者読書通帳5冊（図書100冊）全て記録した小中学生）、令和4年度は3名が表彰を受けた。 小学校4～6年生用、中学生用はデジタル版も配信している。今後も学校の状況を確認し、積極的な活用を促進する。																
学校への団体貸出の充実（貸出冊数）	<div>区立全図書館実績（小学校への貸出）</div> <table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>11,168</td><td>11,509</td><td>11,353</td><td>12,398</td></tr></table> <div>区立全図書館実績（中学校への貸出）</div> <table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>1,018</td><td>711</td><td>427</td><td>781</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	11,168	11,509	11,353	12,398	R1	R2	R3	R4	1,018	711	427	781
R1	R2	R3	R4														
11,168	11,509	11,353	12,398														
R1	R2	R3	R4														
1,018	711	427	781														
図書館見学の実施（人数）	<div>区立全図書館実績</div> <table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>2,885</td><td>1,102</td><td>1,522</td><td>2,701</td></tr></table> <p>※中学校は実施していない。 令和2年度及び3年度はコロナの影響が考えられる。</p>	R1	R2	R3	R4	2,885	1,102	1,522	2,701								
R1	R2	R3	R4														
2,885	1,102	1,522	2,701														
職場体験の実施（人数）	<div>区立全図書館実績</div> <table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr><tr><td>92</td><td>0</td><td>31</td><td>105</td></tr></table> <p>※小学校は実施していない。 令和2年度及び3年度はコロナの影響が考えられる。</p>	R1	R2	R3	R4	92	0	31	105								
R1	R2	R3	R4														
92	0	31	105														
商店街とのコラボレーションによるイベント実施	上板橋北口商店街連携事業 ・「夏まつり」における七夕の短冊作成 ・「よさこいまつり」における二次利用資料の配付																

上記以外の取組事業についても、関連各所における進捗状況を確認しているが、概ね順調に継続した取り組みが行われている。しかし、事業を推進するにあたり課題が見られるものもあるため、今後の施策推進において改善するなど、より良い事業推進に努めていく。

#### 4. 重点施策

本計画では基本方針にかかる施策や事業のうち、子どもの読書活動推進において、特に重視すべきものとして、次の3つを掲げている。

- ① 乳幼児期のできるだけ早い段階から読書に親しむ環境をつくること
- ② 本を読むことを楽しみながら読書を習慣化させること
- ③ 教育委員会をはじめとする行政機関が家庭、地域、学校と連携して取り組むこと

上記に係わる事業

##### (1)乳幼児を対象とした取組

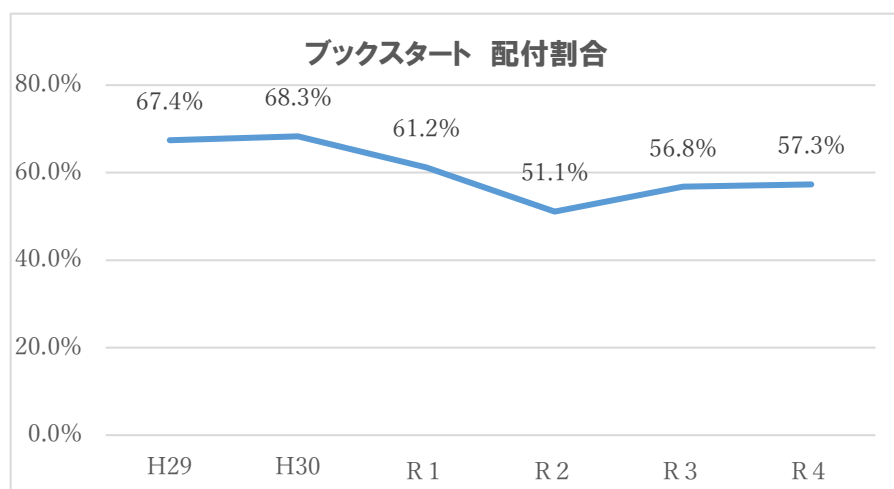
- ◆ ブックスタート（絵本）の配付
- ◆ 読み聞かせ・おはなし会・音読の実施
- ◆ 各施設の読書コーナー充実（区立保育園、区立児童館、幼稚園）
- ◆ 乳幼児向け蔵書の充実
- ◆ 親子読み聞かせ講座
- ◆ よんで！よんで！の発行
- ◆ 小さな絵本館の設置



##### 主な事業の状況・課題と今後の取組

ブックスタートの配付割合はおよそ6割であり、4割の対象者が受け取っていない状況である。板橋区公式LINEや子育てナビアプリでの周知を行い、図書館の魅力を伝えていくことで配付率向上に努めていく。また、配付方法についても引き続き検討していく。

小さな絵本館については、順調に設置個所（ショッピングモール内赤ちゃんの駅、区立施設、商店街等）を増設している（令和3年度末現在37か所、令和6年1月末現在47か所）。今後も区立図書館全体で積極的に展開していく。



※該当年1月1日現在の  
0歳人口に対する割合

## (2)小学生を対象とした取組

- ◆ 子ども司書制度の創設
- ◆ 読み聞かせ・おはなし会・音読の実施
- ◆ 小学生向け絵本づくりワークショップ



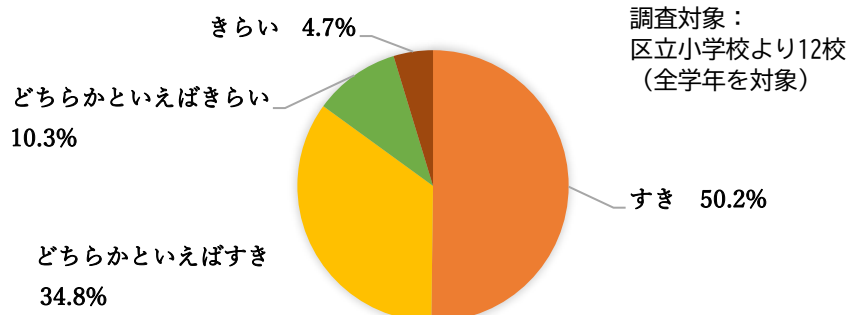
### 主な事業の状況・課題と今後の取組

令和5年度に子ども司書講座を開始した。令和6年度以降は、継続した講座の実施と、認定された子ども司書が学校図書室及び区立図書館での活動を通して、周りの子ども達への読書推進の担い手となるような体制を確立する。

絵本づくりワークショップの参加人数はほぼ横這いである（令和3年度 97名、令和4年度 101名）。区立図書館で実施している取組であるが、参加者が増加している図書館もあるため、周知の工夫などで地域差の解消に努め、引き続き取組を推進していく。

また、「2アンケート調査結果」で記載した「読書についてのアンケート」結果では、読書について「きれい」「どちらかといえばきれい」と答えた割合を合計すると15%であった。これらの割合が減少するように、今後も魅力的な取組を実施していく。

### 小学生アンケート「本を読むことは好きですか？」



子ども司書講座

### (3)中学生を対象とした取組

- ◆ 読み聞かせ・おはなし会・音読の実施
- ◆ 中学生向け絵本づくりワークショップ
- ◆ いたばし国際絵本翻訳大賞（中学生部門）

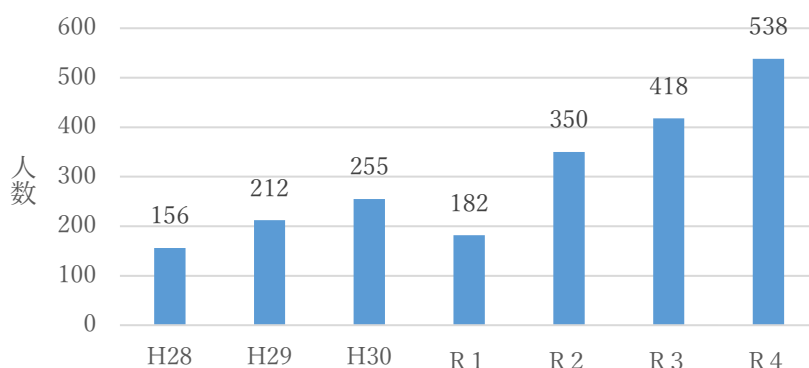


#### 主な事業の状況・課題と今後の取組

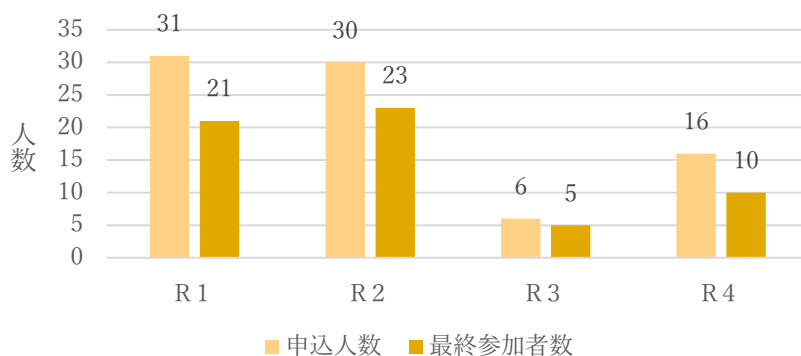
いたばし国際絵本翻訳大賞の参加人数は年々増加傾向である。学校単位の募集による教員の積極的な指導と、英語力の向上に繋がる取り組みであることが、参加人数増加の要因であると考えられる。また、令和5年度は淑徳大学と連携して事業PR動画を発信し、更なる周知活動を実施した。

また、絵本づくりワークショップ（定員30名）に参加し、作品を完成させた人数は、令和3年度5名、令和4年度は10名と増加したものの、申込をしても作業の難しさや、学校活動の忙しさで、途中で辞めてしまう参加者がいる（令和4年度は16名の申込があったが、最終人数は10名となった）。引き続き、区内中学校全生徒へのチラシの配付に加え、完成した作品が図書館の所蔵となること等、魅力的でモチベーションが上がるような周知の仕方を工夫する。

いたばし国際絵本翻訳大賞中学生部門参加者数の推移



中学生向け絵本づくりワークショップ申込人数と最終参加者数



※R1より現在の実施方法に変更（製本会社での製本体験を追加し、本格的な絵本を作成）

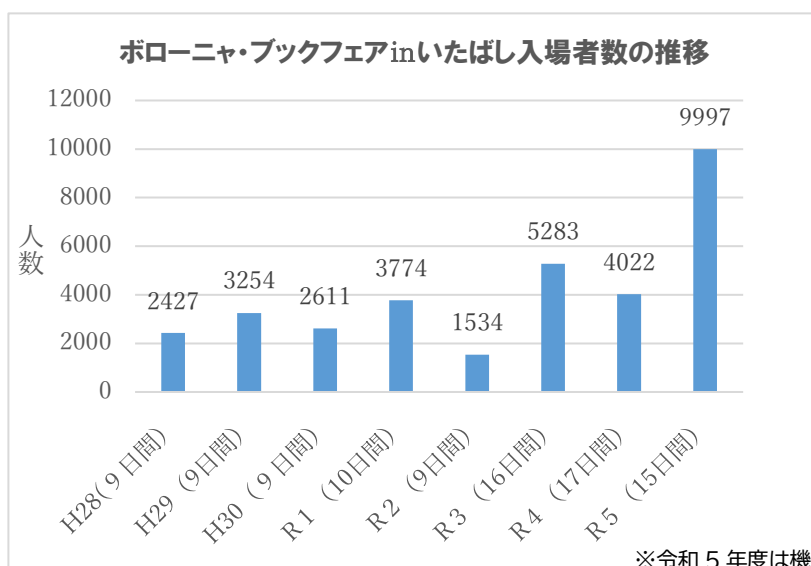
#### (4)家庭・地域・学校との協力、連携による取組

##### ◆ ボローニャ・ブックフェア in いたばし



##### 事業の状況・課題と今後の取組

令和4年度から令和5年度にかけ大幅に入場者数が増加した（令和4年度4,022名、令和5年度9,997名）。統一されたデザインにより会場内の魅力を高め参加型のイベント（展示絵本の人気投票）を実施したことなどが、入場者増加の要因と考えられる。引き続き、ボローニャ児童図書展事務局等、関連機関と連携しながら各国の文化・言語・芸術等を身近に感じ、外国語絵本を気軽に楽しめる場を提供する。



オオノ・マユミさんデザイン：ブックフェアバックパネルとポスター



2017年にイタリア・ボローニャ国際絵本原画展に入選。板橋区立美術館主催事業のポスターや冊子のデザインを担当する等、「絵本のまち」の推進にお力添えいただいています。



## 5. 特別な支援を必要とする子どもたちへの取組

読書バリアフリー法に則り、多様なニーズに対応できる環境整備に取り組んでいる。

引き続き大活字本・点字図書・デージー図書・布絵本・L Lブック等の資料の拡充に努め、SDGsが目指す、誰一人取り残されことなく尊重される社会の実現に向けて、読書環境の整備を進める。

## 6. 「絵本のまち板橋」について

「いたばしNo.1 実現プラン 2025」において、重点戦略の一つにブランド戦略が掲げられ、その中で「絵本のまち板橋」に関することが位置づけられた。これを受け、板橋区では、文化・産業・観光振興や教育活動など様々な分野において、絵本のすばらしさを活かした取組を展開している。

例として、発信拠点である中央図書館及びいたばしボローニャ絵本館では、別紙一覧のとおり「絵本のまち板橋」事業を実施し、ブランド戦略の推進に努めている。

## 7. 今後の予定

第3期計画が終了する令和7年3月31日までは、これまでの課題を精査し、引き続き計画に沿った事業を展開する。また、並行して第4期計画の策定を以下の予定（案）で進めていく。

令和6年5月～ ： アンケートの実施（令和6年度2回）

把握及び検討委員会の内容を踏まえた内容等

令和6年6月 ： 計画の方向性・スケジュールの確定

令和6年9月～ ： 検討委員会開催（令和6年度2回、令和7年度2回）

令和7年7月 ： パブリックコメントの実施

令和8年3月 ： 完成・配付

## 「絵本のまち板橋」事業

事業名	内容	備考
ボローニャ・ブックフェアinいたばし	ボローニャ児童図書展事務局からの新着寄贈絵本を中心に、世界各国の絵本を展示・紹介するイベント。	
ミニ・ボローニャ・ブックフェア	前年にボローニャ・ブック・フェアinいたばしで展示した絵本を区立図書館10館で巡回展示。	
いたばし国際絵本翻訳大賞	海外の文化に触れ、国際理解を育むことを目的に、英語とイタリア語の海外絵本の翻訳コンテストを開催。また、国際理解を深め、表現力や英語力を高めることを目的に、中学生部門(英語のみ)も実施している。 14回目以降の最優秀翻訳大賞作品は出版している。	
世界の書棚から	各国大使館職員や翻訳家を迎え、その国の新しい児童書や出版事情等を紹介する講演会。	美術館共催事業
世界の書棚から関連イベント	その月の「世界の書棚から」の国についての絵本等、児童書を展示し、借りるとスタンプがもらえ、年間12ヶ月分制覇すると記念品をプレゼントする。	
On the table	絵本の編集者を迎え、完成までの過程などの制作秘話を紹介する講演会。	美術館共催事業
On the table関連イベント	「On the table」で取り上げた作品にちなんだ工作やワークショップ。	
私のイチオシ絵本リレー	週替わりで参加者に好きな絵本やおすすめの絵本を1冊紹介してもらい、SNSで発信する。また、紹介された絵本と紹介文を館内に展示する。	
英語絵本活用イベント	英語教育に関心のある保護者等に向け、絵本の活用方法や選書について、講師からレクチャーを受ける。	
サラボルサ児童図書館との連携	姉妹図書館連携締結している「サラボルサ児童図書館」と定期的にオンラインミーティングを行い、実務者同士で積極的に意見交換・情報共有を行う。企画展示の同時開催、SNSでの相互発信、共同プロジェクトの企画等を行う。 ・オンラインミーティング ・ぬいぐるみおとまり会 ・わらべ歌収集ワークショップ	サラボルサ児童図書館連携